



平成25年3月期 第2四半期決算説明会

説明者

代表取締役副社長

小倉 忠

取締役執行役員 財務部長

加藤 博



本日の内容

1. 平成25年3月期
第2四半期連結決算の概要
2. 平成25年3月期
連結業績予想と重点政策

連結子会社

連結 20社 増加1社 減少1社

増加：則武(上海)貿易有限公司

(重要性が増したことによるもの)

減少：**Noritake Porcelana Mfg., Inc.**

(清算終了によるもの)

持分法 4社 増減なし

連結決算の概要

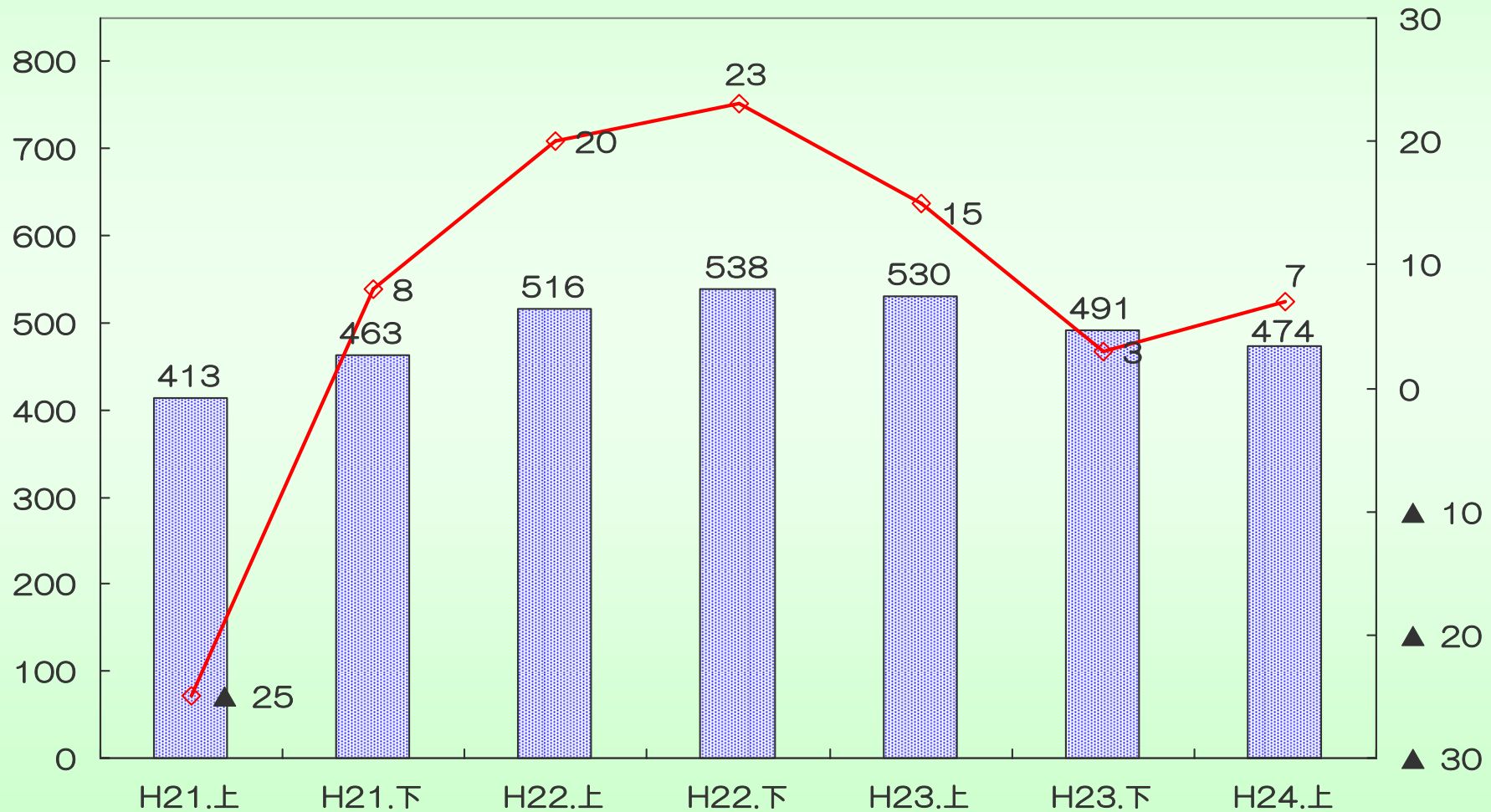
(単位：億円)

	H23/9	H24/9	前年同期比
売上高	530	474	△10.6%
営業利益	15	7	△53.5%
経常利益	20	12	△39.5%
当期利益	46	23	△48.7%
1株利益	32.64円	15.95円	
中間配当	4.0円	4.0円	

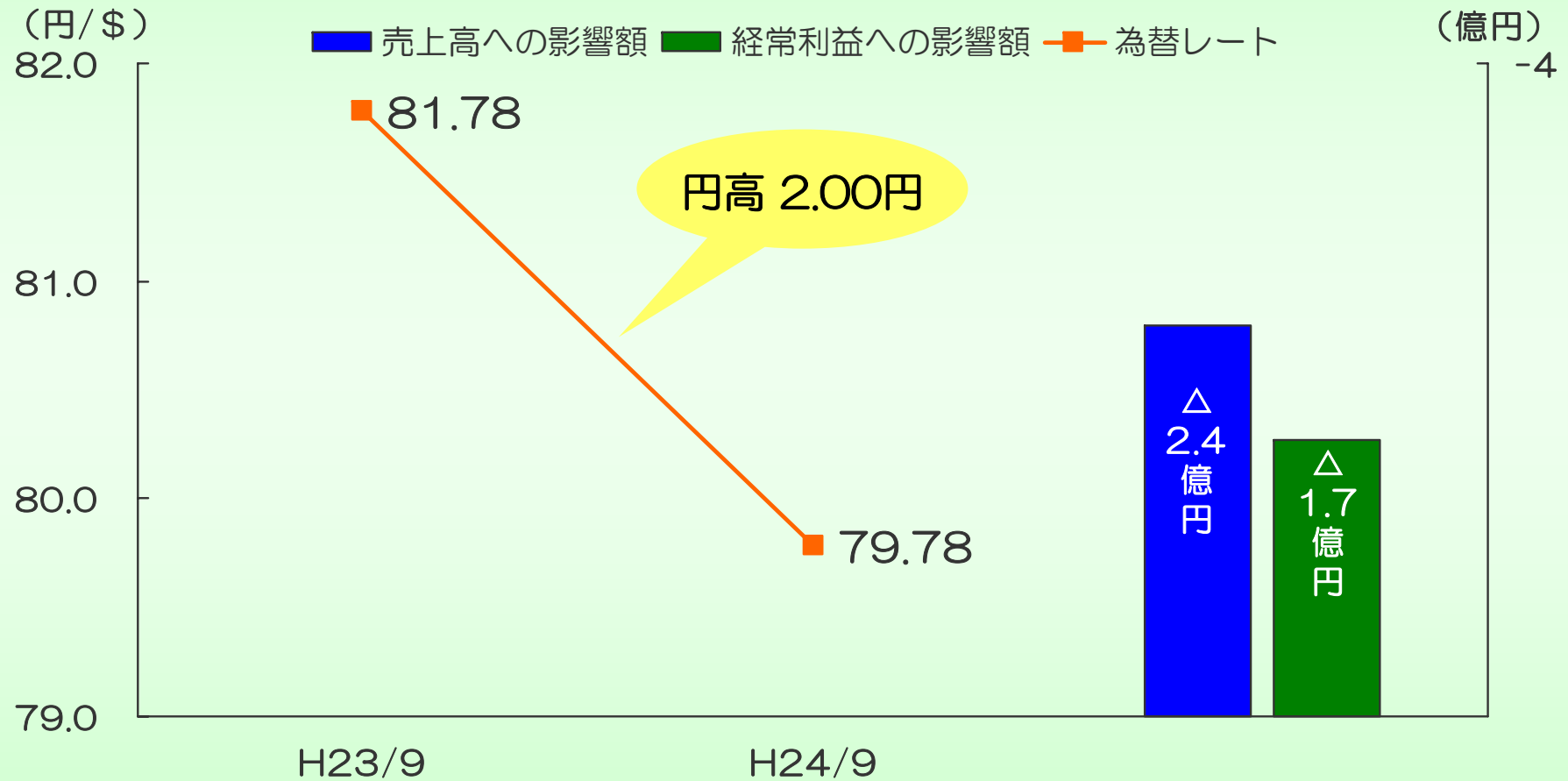
連結損益の推移

■ 売上高 (左軸 億円)

◆ 営業利益 (右軸 億円)




為替の影響



連結経常利益の変動要因

H23年9月期 経常利益 20億円

	増加要因	5億円
	合理化・改善の効果	1億円
	一般管理費・販売費の減少	4億円
	減少要因	13億円
	売上高の減少	9億円
	為替の影響	2億円
原材料価格の上昇	2億円	

H24年9月期 経常利益 12億円

特別損益

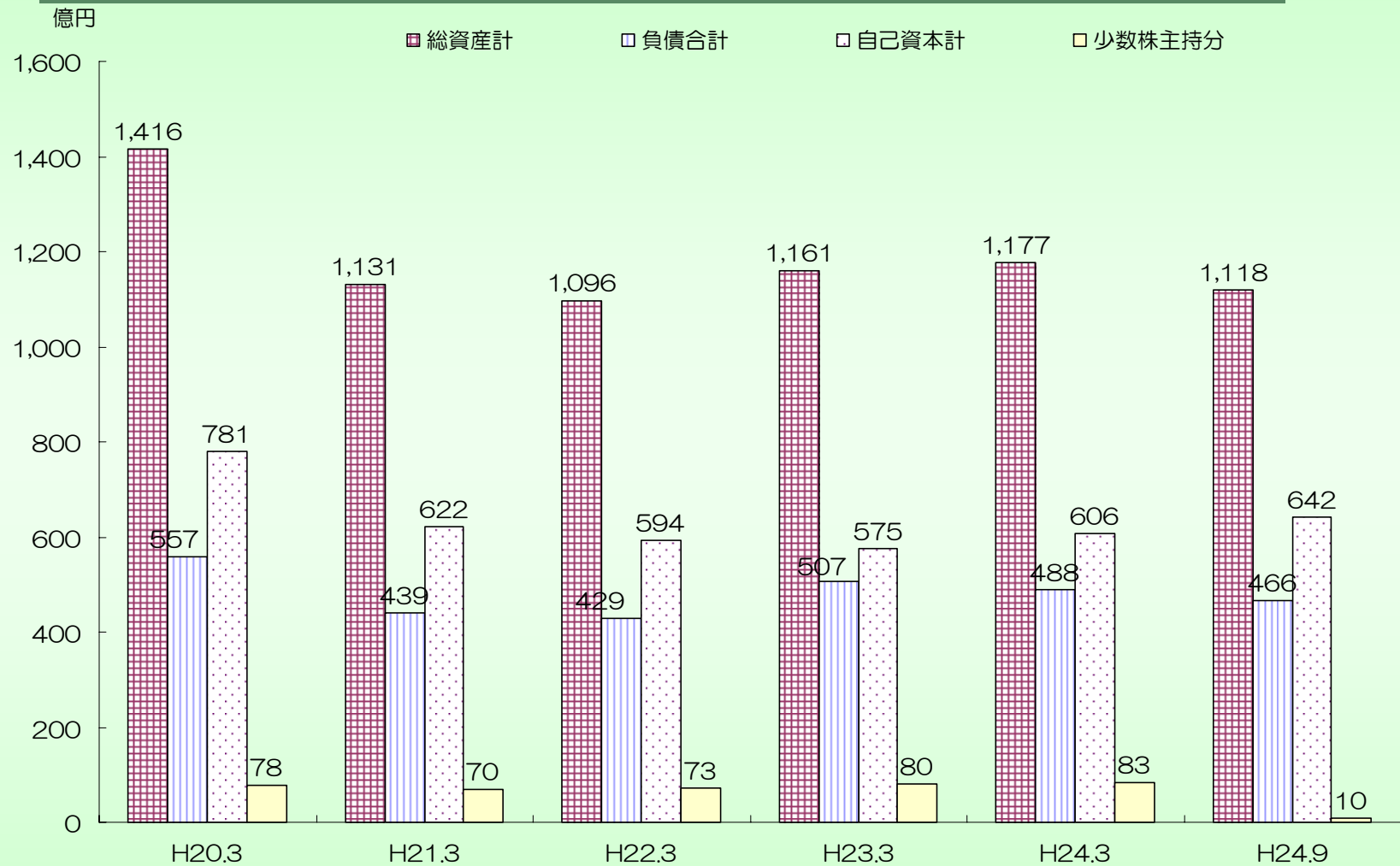
(特別利益)	<u>39.5億円</u>
内訳 負ののれん発生益	39.5 億円
(特別損失)	<u>△22.4億円</u>
内訳 固定資産処分損	△6.4億円
固定資産減損損失	△13.6億円
関係会社整理損	△1.7億円
投資有価証券評価損	△0.7億円

比較貸借対照表

(単位：億円)

	H24/3	H24/9	増 減
総 資 産	1,177	1,118	△59
流動資産	638	588	△50
固定資産	539	530	△9
負 債	488	466	△22
純 資 産	689	652	△37
(内、少数株主持分)	(83)	(10)	(△73)
一株当り純資産	434 円	412 円	△22 円

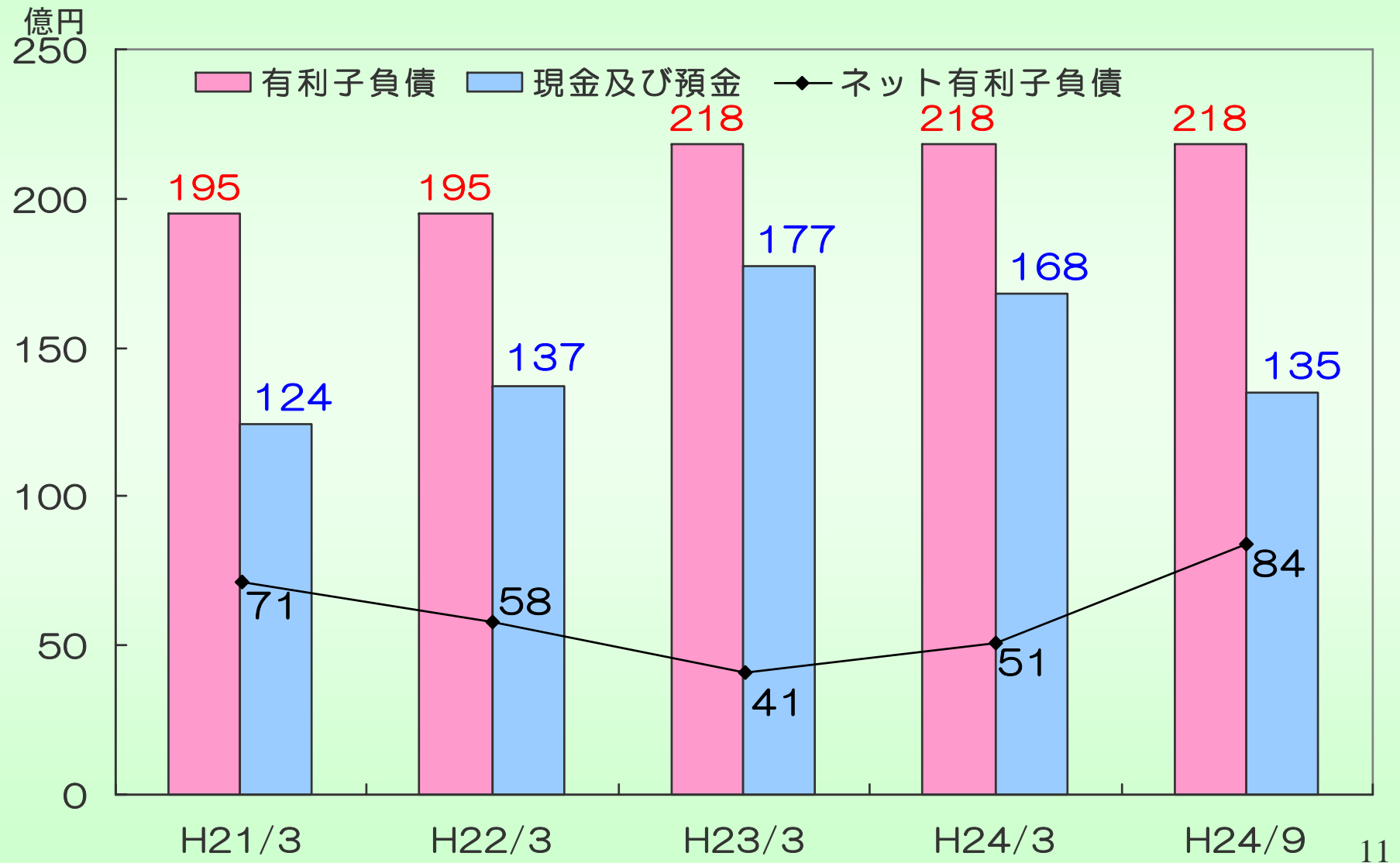
貸借対照表残高の推移



	H20.3	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H24.9
自己資本比率	55.1%	55.0%	54.2%	49.5%	51.5%	57.4%

10

有利子負債残高



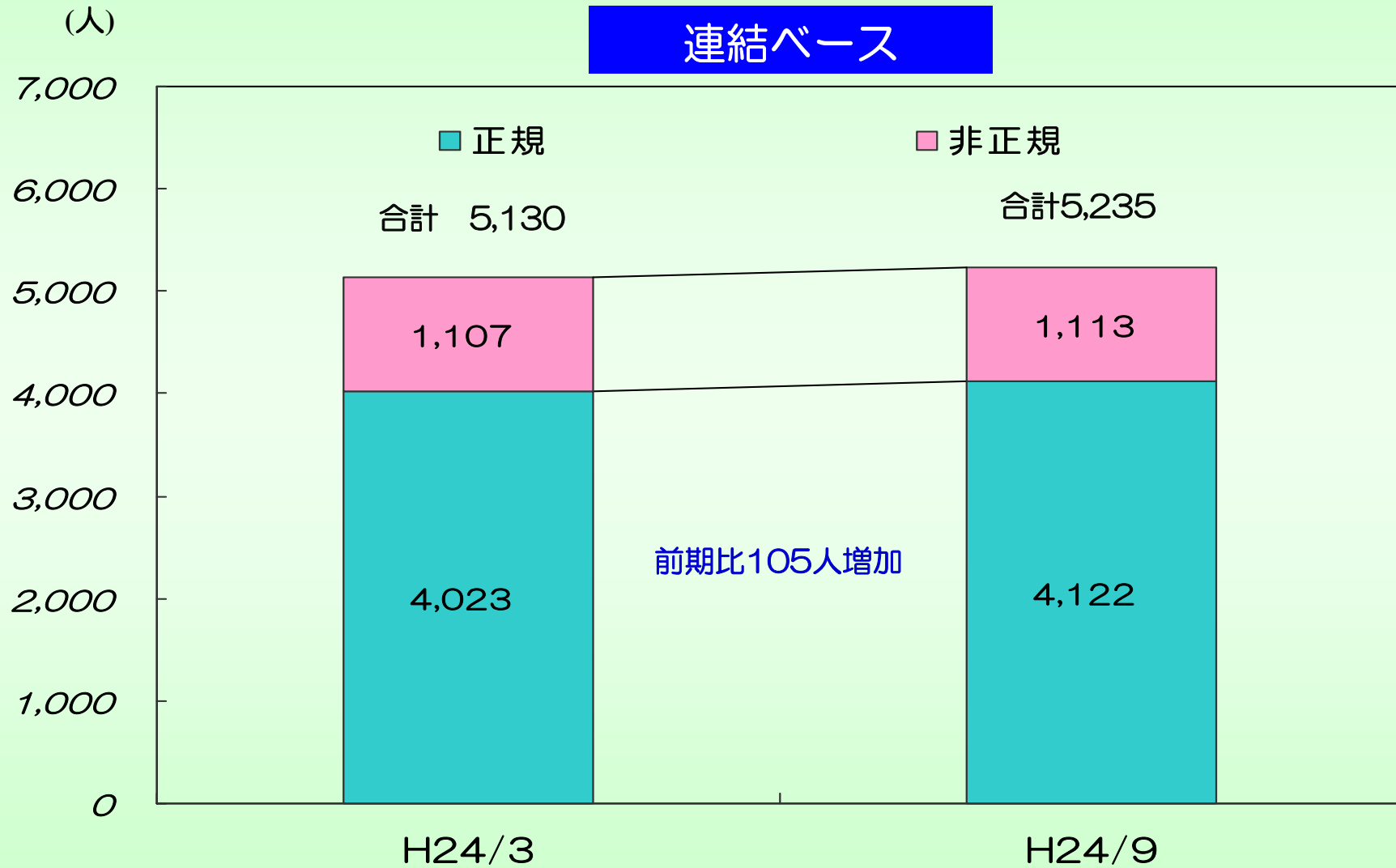
キャッシュフロー

(単位：億円)

	H23/9	H24/9	増 減
営業活動によるCF	25	3	△22
(内、法人税等)	(△5)	(△4)	(△1)
投資活動によるCF	2	△36	△38
フリーキャッシュフロー	27	△34	△60
財務活動によるCF	△4	△6	△2
(内、長短借入金純増減)	(△0)	(△0)	(△0)
現金及び同等物残高	180	100	

期末人員数

連結ベース



セグメント別動向

— 事業概況 —

工業機材

研削砥石 ダイヤ・CBN 工具 研磨布紙

セラミック・マテリアル

電子ペースト 厚膜回路基板 デソル・石膏
セラミック資材 蛍光表示管 共立マテリアル

エンジニアリング

乾燥・焼成炉 濾過装置 研削機械等

食器

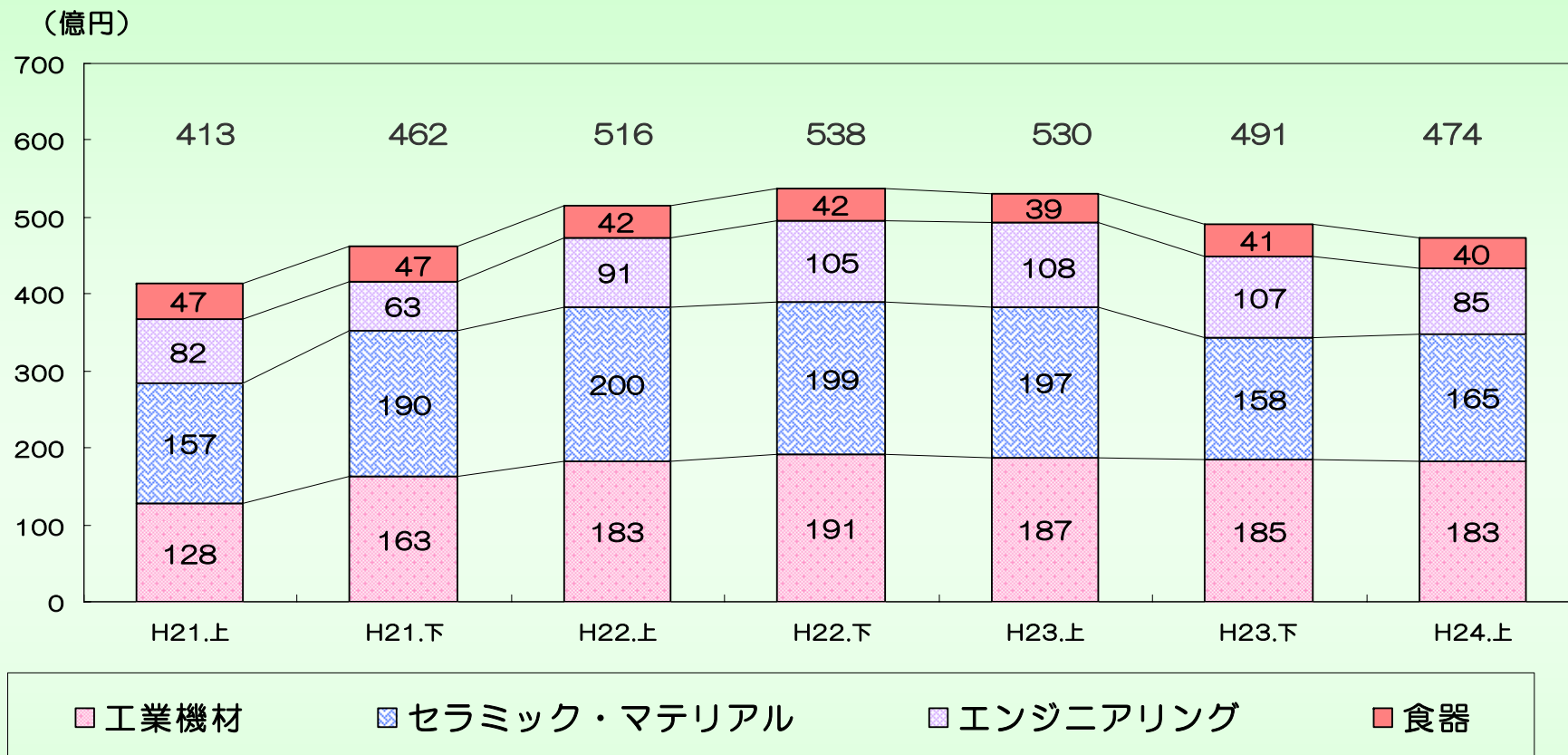
米州 欧亜 国内

セグメント別売上高（前年同期比較）

（単位：億円）

	H23/9	H24/9	前年同期比
工業機材	187	183	△1.8%
セラミック・マテリアル	197	165	△16.1%
インジニアリング	108	85	△20.7%
食器	39	40	+2.6%
合計	530	474	△10.6%

セグメント別売上高推移



セグメント別営業利益

(単位：億円)

	営業利益		営業利益率	
	H23/9	H24/9	H23/9	H24/9
工業機材	5.8	2.6	3.1 %	1.4%
セラミック・マテリアル	15.4	5.0	7.8 %	3.0%
インジニアリング	△2.1	2.1	△2.0 %	2.4%
食器	△3.7	△2.5	△9.5 %	△6.3%
計	15.4	7.2	2.9 %	1.5%

工業機材事業

(単位：億円)

売上高	H23/9	H24/9	前年同期比
研削砥石	74	70	△4
ダイヤ・CBN 工具	61	61	0
研磨布紙	33	33	0
関連商品	19	19	0
合計	187	183	△4

セラミック・マテリアル事業

(単位：億円)

売上高	H23/9	H24/9	前年同期比
電子ペースト	68	57	△11
セラミック部品	11	8	△3
デンタル・石膏	9	10	1
厚膜回路基板	12	16	4
蛍光表示管	28	19	△9
共立セラミック原料	40	33	△7
共立電子部材	29	23	△6
合計	197	165	△32

エンジニアリング事業

(単位：億円)

売上高	H23/9	H24/9	前年同期比
乾燥・焼成炉	85	60	△25
濾過装置	9	15	6
研削機械	7	6	△1
スタティックミキサー等	7	5	△2
合 計	108	85	△23

食器事業

(単位：億円)

売上高	H23/9	H24/9	前年同期比
米州	10	10	0
欧亜	10	9	△1
国内	19	21	2
合計	39	40	1

本日の内容

平成25年3月期
連結業績予想と重点政策


平成25年3月期 連結業績予想

(単位：億円)

	H24/3			H25/3				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期増減	増減率
売上高	530	491	1,022	474	476	950	△72	△7.0%
営業利益	15	3	19	7	3	10	△9	△46.8%
経常利益	20	7	27	12	8	20	△7	△25.7%
特別損益	36	△3	33	17	△2	15	△18	—
税前利益	56	4	60	29	6	35	△25	△41.3%
当期利益	46	△1	45	23	3	26	△19	△41.8%
US\$為替	80円			80円				

連結経常利益（予想）の変動要因

H24年3月期 経常利益 27億円

	増加要因	11億円
	合理化・改善効果	3億円
	一般管理費・販売費の減少	8億円
	減少要因	18億円
	売上高の減少	10億円
	為替の影響	3億円
	原材料価格の上昇	3億円
	工場移転費用	2億円

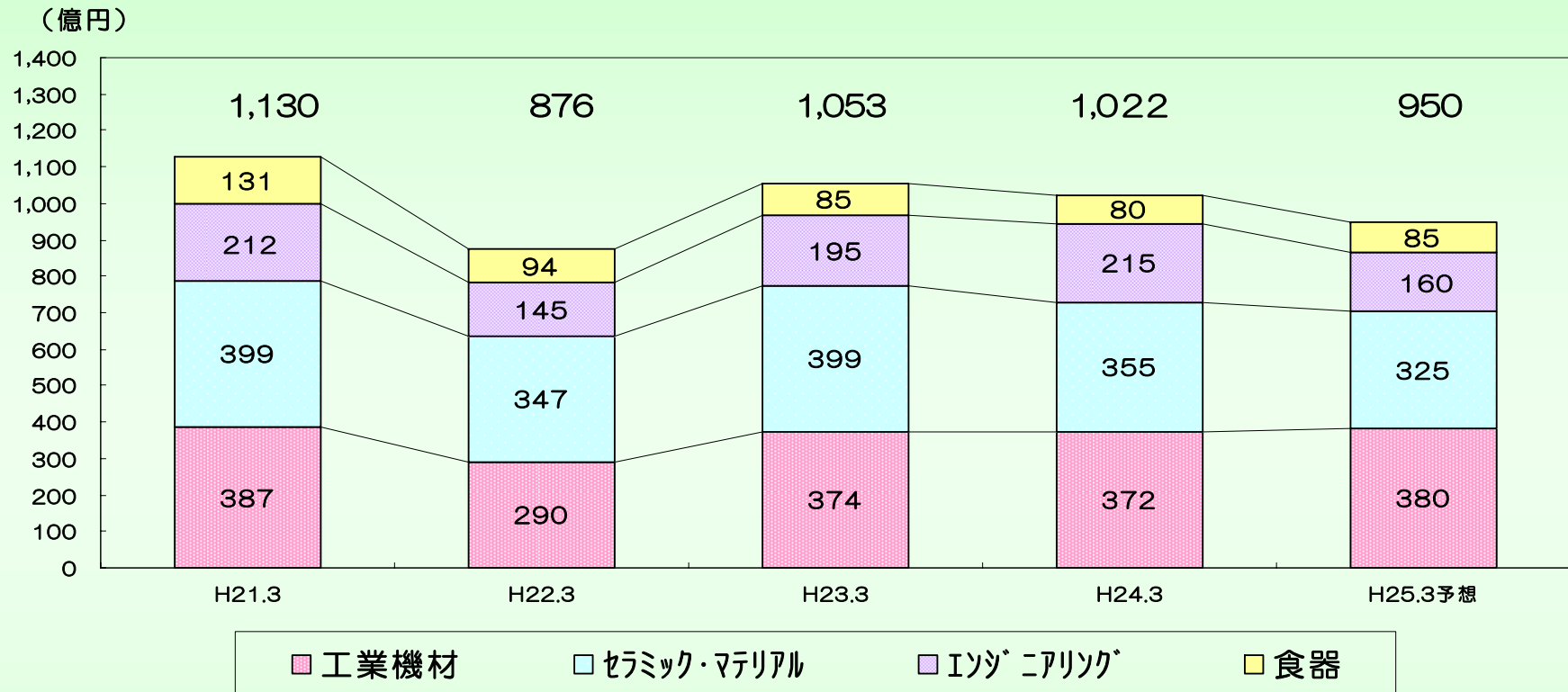
H25年3月期 経常利益 20億円

セグメント別業績予想 (前年度比較)

(単位：億円)

	H24/3		H25/3		増 減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
工業機材	372	9.0	380	5.0	8	△4.0
セラミック・マテリアル	355	19.1	325	10.0	△30	△9.1
インダストリアル	215	△2.7	160	0.0	△55	2.7
食 器	80	△6.7	85	△5.0	5	1.7
合 計	1,022	18.8	950	10.0	△72	8.8

セグメント別売上高推移



平成25年3月期の重点政策

1. 新商品の開発・拡販
2. 海外事業の拡大
3. 経営体質の強化

新製品の開発・開拓

戦略商品の売上状況

(億円)

	H24.3期 実績	H24.9期 実績	H25.3期 見通し
太陽電池ペースト	63	34	60
ダイヤモンドワイヤー	3	2	4
リチウム電池焼成炉等	66	21	40
合計	132	57	109

- ・ 欧州経済の悪化で、中国太陽電池業界に大打撃
新商品を上市したが、中国向け出荷大幅減少
- ・ ダイヤモンドワイヤーは、改良と拡販に努める
- ・ リチウム電池焼成炉は、国内一服で新分野向けに注力

海外事業の拡大

セグメント別の海外事業比率

金額ベース：％	海外販売		
	24年3月期 実績	24年9月期 実績	25年3月期 予定
工業機材	21	21	21
セラミック・マテリアル	48	49	49
IT・デジタル	34	35	38
食器	48	49	47
合計	35	36	36

- ・ 海外生産比率が海外販売比率を大きく下回る現況
- ・ 円高もあり海外販売の採算と競争力が低下
- ・ 長期的に販売・生産共に50%にする目標
- ・ 特に工業機材の海外展開が急務

海外事業の拡大

セグメント別の海外事業比率

金額ベース：％	海外生産		
	24年3月期 実績	24年9月期 実績	25年3月期 予定
工業機材	2	2	2
セラミック・マテリアル	20	18	17
ITツギニアリツグ	10	24	27
食器	41	43	44
合計	12	14	14

経営体質の強化への取組み

- ① ものづくり強化活動の展開
- ② 環境経営の取組み強化
- ③ 内部統制・管理システム整備
- ④ 耐震対策の強化、リスク分散
- ⑤ 本社工場の移転・再配置

ご清聴有難うございました。

Noritake

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。